

OPEN HOUSE OSAKA 2023

生きた建築ミュージアム
フェスティバル大阪
2023

10.28(土)・29(日)

プレイベント 10月19日(木)から
アフターイベント 11月11日(土)まで

参加無料

生きた建築ミュージアムフェスティバル大阪(イケフェス大阪)は、毎年秋の週末に、大阪の魅力ある建築を一齐に無料で公開する、日本最大級の建築イベントです。長いときを刻んだ歴史的な建築から、斬新なデザインの現代建築まで、あの建築家の名作から昭和の雰囲気の色濃く残す街場の店のインテリアまで、大阪という都市の魅力を様々な物語る170件を超える「生きた建築」が、一齐にその扉を開きます。

2014年から始まったイケフェス大阪は、今年で記念すべき第10回目。過去最大の公開建物数となりました。普段は中に入ることのできない建築も数多く公開されます。ぜひこの機会に大阪の街を散策し、建築の魅力を体験して下さい。

OPEN HOUSE OSAKA 2023

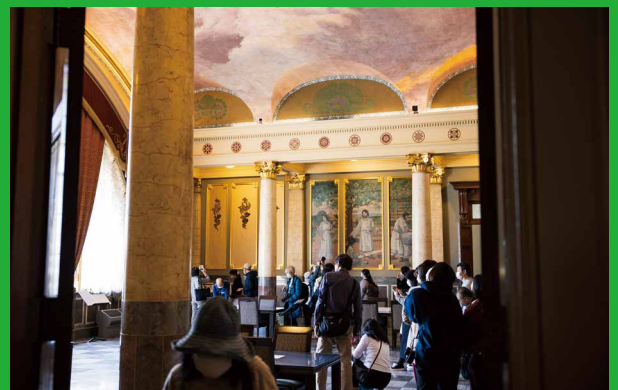
生きた建築ミュージアムフェスティバル大阪2023

公式ガイドブック10月6日(金)発売予定

生きた建築ミュージアム大阪実行委員会編、140B判

定価 990円(税込)

開催10回目を迎えるイケフェス大阪2023の公式ガイドブックは、公開建物のプログラム情報に加えて、大阪の生きた建築を読みとくコラムまで、内容もページもボリュームアップ! イケフェス大阪をより楽しむために欠かせない1冊です。公式WEBサイトの他、主要書店やネット書店にて販売。



大阪の生きた建築を体験する、特別な2日間。

公開建物と公開方法等の詳細は、10月初旬に公式サイト並びに公式ガイドブックにて公開します。

主催＝生きた建築ミュージアム大阪実行委員会 <https://ikenchiku.jp> 問合せ＝info@ikenchiku.jp X(旧twitter) @ikitakenchiku



『アジアの知と交流—清林文庫展』

2023.10.28－29

[特別展示]

古代中国の青銅器

編 鐘

へんしょう
「編鐘」とは、音楽を奏でる
大小の鐘の集合体。

展示品は、紀元前 477 年鑄造
とされています。



2023.10.10(火) 18:30-
大阪市中央公会堂



撮影：開野欣次

生きた建築ミュージアムフェスティバル大阪2023 キックオフ 特別記念講演会
講演 — 安藤忠雄「大阪を元気にしたい」

座談会 — 安藤忠雄(建築家) × 嘉名光市(都市計画家) × 倉方俊輔(建築史家)

大阪でスタートし、今年で10回目。日本最大級の建築イベントに育った「イケフェス大阪」は、この秋、建築家・安藤忠雄さんをお迎えいたします。安藤さんの眼に、大阪はどのように映っているのでしょうか。イケフェス大阪では、建築とそこに生きる人間との関係を大事に考えてきました。その土地の環境や歴史と対話し、大阪から世界に建築を発信し続けている安藤さんから、この街をより「層元氣にするためにはどうすればよいか、お話を伺います。ぜひご参加ください。

日時 2023年10月10日(火) 17時30分受付・開場、18時30分開演、20時終演予定

会場 大阪市中央公会堂 1階 大集会室(大阪市北区中之島1-1-27)

地下鉄御堂筋線淀屋橋駅・京阪電車淀屋橋駅から徒歩約5分／地下鉄堺筋線北浜駅・京阪電車北浜駅から徒歩約10分／京阪電車中之島線なにわ橋駅から徒歩約1分

定員 1,000名(2階席を含む)

参加費 おひとり1,000円(税込)

参加方法 Peatixによるチケット事前購入

※チケットは、インターネットを通じたPeatixによる事前購入のみです。定員に達し次第、チケットの販売は終了します。当日は発行されたQRコードをご用意下さい。なお、会場でのチケット販売は行いません。詳細は、Peatixのイベントページでご確認ください。

チケットはこちらより ▶



講演の前後に、書籍購入者を対象にサイン会を行う予定。

主催＝生きた建築ミュージアム大阪実行委員会 <https://ikenchiku.jp>

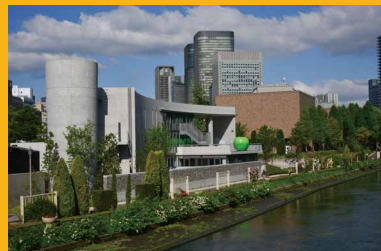
協力＝安藤忠雄建築研究所

問合せ＝info@ikenchiku.jp X(旧twitter) @ikitakenchiku



生きた建築ミュージアム大阪
実行委員会

こども本の森中之島



大阪市中央公会堂

